



発行／京都府議会  
編集／京都府議会広報広聴会議

☎ 京都府議会事務局調査課 ☎ 075-414-5541 ☎ 075-441-8398  
✉ gikaichohsa@pref.kyoto.lg.jp 🌐 http://www.pref.kyoto.jp/gikai/

## 府議会議員一般選挙 — 府民の皆さんと府政をつなぐ、60人

4月12日、京都府議会議員一般選挙が行われ、60人の府議会議員が選出されました。4月30日からの4年間、府民の皆さんの期待に応えられるよう活動していきます。

### 丹後地域

- 京丹後市 巽 昭
- 宮津市・与謝郡 本田 太郎

### 中丹地域

- 福知山市 井上 重典 大橋 一夫
- 舞鶴市 池田 正義 小原 舞
- 綾部市 四方源太郎

### 南丹地域

- 南丹市・船井郡 片山 誠治
- 亀岡市 田中 英夫 中村 正孝

### 山城地域

- 長岡京市・乙訓郡 堤 淳太 能勢 昌博
- 八幡市 中川 貴由 森下 由美
- 城陽市 酒井 常雄 園崎 弘道

- 向日市 磯野 勝

- 宇治市・久世郡 田中美貴子 村井 弘 藤山裕紀子 村田 正治 前窪義由紀

- 木津川市・相楽郡 兎本 和久 松岡 保

- 京田辺市・綴喜郡 尾形 賢 北川 剛司

### 京都市域

- 北区 岸本 裕一 浜田 良之 平井 斉己
- 中京区 植田 喜裕 田中 健志 原田 完
- 南区 秋田 公司 小鍛治義広 山内 佳子
- 上京区 迫 祐仁 林田 洋
- 東山区 荒巻 隆三
- 山科区 菅谷 寛志 林 正樹 本庄 孝夫
- 左京区 石田 宗久 北岡千はる 光永 敦彦
- 右京区 岡本 和徳 加味根史朗 島田 敬子 二之湯真士 諸岡 美津
- 西京区 近藤永太郎 谷川 俊規 成宮真理子
- 下京区 小巻 實司 西脇 郁子
- 伏見区 上原裕見子 上倉 淑敬 馬場 紘平 前波 健史 山口 勝 渡辺 邦子

※掲載内容は平成27年4月14日現在 選挙区内は50音順

会派名	委員名	自民 (14名)	民主 (6名)	共産 (5名)	公明 (3名)
◎ 田中 英夫	○ 秋田 公司	○ 林田 洋	○ 上村 崇	◇ 光永 敦彦	○ 村井 弘
○ 荒巻 隆三	○ 二之湯 真士	○ 尾形 孝賢	○ 大橋 一夫	◇ 前窪 義由紀	○ 山口 勝
○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 大橋 一夫	◇ 前窪 義由紀	○ 山口 勝
○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 大橋 一夫	◇ 前窪 義由紀	○ 山口 勝
○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 大橋 一夫	◇ 前窪 義由紀	○ 山口 勝
○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 大橋 一夫	◇ 前窪 義由紀	○ 山口 勝
○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 大橋 一夫	◇ 前窪 義由紀	○ 山口 勝
○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 大橋 一夫	◇ 前窪 義由紀	○ 山口 勝
○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 大橋 一夫	◇ 前窪 義由紀	○ 山口 勝
○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 尾形 孝賢	○ 大橋 一夫	◇ 前窪 義由紀	○ 山口 勝

◎委員長 ○副委員長(3名) ◇幹事(1名) 計28名

委員名簿

2月定例会会期中、予算特別委員会小委員会を開催し、当初予算を含む54件の議案について審査。少子化や人口流出といった課題がある中で、京都らしい地方創生をいかに進めるべきかなど、さまざまな角度から審査を行いました。この審査を踏まえて3月6日には8人の委員

から総括的な質問が出され、それに対して知事らが答弁しました。この審査の過程で出された主な指摘・要望を33項目の「意見・提言」として取りまとめ、今後の府政運営に十分反映されるよう、多賀議長から知事に手渡されました。

予算特別委員会で当初予算案などを審議



予算特別委員会小委員会



代表質問



予算特別委員会

平成27年度当初予算案などを可決 2月定例会

平成27年2月13日から3月13日までの29日間の会期で2月定例会を開催しました。

開会日には山田知事から平成27年度当初予算および国の経済対策を踏まえた平成26年度補正予算の予算関係議案のほか、自殺対策の条例の制定などに関する案件について説明がありました。今回提案された予算は、災害からの安心・安全の確保、地域経済の活性化、

可決した主な議案

- 平成27年度京都府一般会計予算、各特別会計予算
- 平成26年度京都府一般会計補正予算、各特別会計補正予算
- 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく特定個人情報ファイルの取扱いについての意見の聴取に関する条例制定
- 京都府自殺対策に関する条例制定

可決した意見書

- 「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書
- 原子力発電所の安全確保等に関する意見書
- ヘイトスピーチ(差別扇動)被害に対する意見書
- ドクターヘリの安定的な事業継続に対する支援を求める意見書
- 私立高校生への修学支援の充実を求める意見書
- 農業の発展に必要な生産基盤整備の拡充を求める意見書
- 都市農業の振興策強化等を求める意見書
- 国会における憲法論議の推進と広く国民的議論の喚起を求める意見書

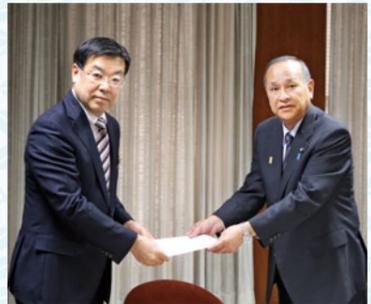
初 道県 都府

京都府自殺対策に関する条例を可決

府内ではここ数年、毎年約500人の方が自殺で亡くなっておられます。とりわけ、15歳〜39歳では「自殺」が死亡原因の1位となっています。自殺の危機は誰にでも発生し得るものであり、本条例は、市町村、関係団体などとの連携の下、当事者やご家族などに対する支援を強化し、悩みを抱えた方の孤立を防ぎ、共に支え合う社会の実現を目的としています。

総括質疑(主な項目)

- 植田喜裕(自民 中京区) 和装・伝統産業の振興
- 秋田公司(自民 南区) 治安対策と自転車マナーの向上
- 尾形賢(自民 京田辺市・綴喜郡) 地方創生
- 上村崇(民主 京田辺市・綴喜郡) 新産業創出
- 松岡保(民主 木津川市・相楽郡) お茶の京都
- 成宮真理子(共産 西京区) ツアーツァンジャパン2016の京都開催
- 光永敦彦(共産 左京区) 市町村支援
- 山口勝(公明 伏見区) 子どもの貧困対策
- 生活困窮者自立支援と子どもの貧困対策
- 米軍Xバンドレーダー基地による住民への深刻な影響
- 子どもの医療費無料化、老人医療助成制度(マル老)
- 高浜原発3・4号機の再稼働
- 雇用問題(「ブラック企業規制条例」制定)
- 地方創生
- 生活困窮者自立支援と子どもの貧困対策



知事への意見・提言(3月13日)



総括質疑

代表質問(主な項目)

石田 宗久  
自民 左京区  
地方創生  
鴨川の環境整備  
道徳教育

田淵 五十生  
民主 伏見区  
地方創生  
中小企業施策  
防災対策

浜田 良之  
共産 北区  
Xバンドレーダー  
高浜原発再稼働  
医療費助成制度

前窪 義由紀  
共産 宇治市・久世郡  
安倍政権の増税路線  
地域経済の再生  
災害問題

村井 弘  
公明 宇治市・久世郡  
中小企業支援策  
茶業振興  
淀川水系の河川整備

桂川 孝裕  
自民 亀岡市  
土砂災害防止法改正に伴う今後の取組  
維持発展できる京都府農業の未来  
府立植物園

平井 齊己  
民主 北区  
京都府における子どもの貧困対策の取組  
府立医科大学での先端医療  
府警航空隊の活動

池田 正義  
自民 舞鶴市  
京都舞鶴港を活かした北部振興  
「海の京都」における観光振興  
農山漁村の持続的な発展

一般質問(主な項目)

巽 昭  
自民 京丹後市  
織物・染色業界の後継者育成  
丹後あじわいの郷

酒井 常雄  
民主 城陽市  
ビッグデータ・オープンデータを活用した本府の取り組み  
京都e・お薬手帳の普及・活用

原田 完  
共産 中京区  
日本経済と京都経済にかかる問題  
商店街施策

豊田 貴志  
維新 山科区  
二重行政の解消  
教育

兎本 和久  
自民 木津川市・相楽郡  
府南部地域における医療提供体制  
災害時における道路の通行確保

田中 健志  
民主 中京区  
鴨川の増水対策  
商店街の防犯カメラの維持

小鍛治 義広  
公明 南区  
農業・畜産の政策  
ヘルプマークの必要性

片山 誠治  
自民 南丹市・船井郡  
スポーツ振興と観光振興  
全国育樹祭

井上 重典  
自民 福知山市  
由良川流域(福知山市域)における総合的な治水対策  
京都の文化力

加味根 史朗  
共産 右京区  
地域再生  
地元京北町の振興

諸岡 美津  
公明 右京区  
公共施設等総合管理計画の推進  
放課後子ども総合プランの推進

松井 陽子  
民主 伏見区  
京都府自殺対策に関する条例  
日本酒の普及促進

渡辺 邦子  
自民 伏見区  
府民公募型整備事業の更なる充実  
大学のまち京都の多彩な人材や施設の活用

成宮 真理子  
共産 西京区  
「子どもの貧困」をなくす対策  
都市農業の振興

中川 貴由  
自民 八幡市  
お茶の京都と府南部地域の国際観光  
施策  
次世代自動車の普及

京都府議会 よもやま話  
議場の変遷 ③

府議会の開設当初は議場がなかったため、議場の建設は大きな課題でした。

明治32年に提案された議場の建設を含む府庁舎(現在の旧本館)改築計画(工事費約42万円)は、同年に発生した風水害の復旧工事経費により、予算超過のため否決。その後、明治33年、第9代高崎親章知事から前回より5万円減の約37万円の予算案が議会に提出され、可決されました。府庁舎は京都府技師松室重光の設計で明治37年12月に竣工。庁舎建設に費用がかかったこともあってか、初めて開かれた議会では、第10代大森鍾一知事が開会に当たり「本年の議案については、全体においては極めて節制を加えたり。」と述べています。この議場は現在の議場が建設される昭和44年まで使われていました。  
※昨年、旧本館竣工110周年を記念し、館内にある議場の修復工事が行われました。結婚式やコンサートなどさまざまな催しで利用が可能です。



旧本館議事堂(当時)



旧本館議事堂(修復後)

府庁 旧議場 検索

● 次回の「京都府議会だより」は7月に発行します。

※京都府議会だよりNo.3、No.9に掲載した「京都中学校」の写真は、「なつかしい京都」(昭和33年 京を語る会 発行、田中緑紅 著)から転載したものです。